

## 評価細目の第三者評価結果

### 1 共通項目

#### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

##### I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：          理念、基本方針が明文化されており、「パンレット」「通園のてびき」「運営規程」「職員行動基準・援助マニュアル」「施設概要」「重要事項説明書」などに明記されている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
	I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。	Ⓐ・B・C
	I-1-(2)-② 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：          職員周知については「職員行動基準・援助マニュアル」を全職員に配付し、職員会議等で検討する機会を設け、周知に努めている。          利用者周知については、契約時に理念や基本方針が明記されている「パンフレット」「重要事項説明書」「通園のてびき」等を渡して、わかりやすく説明をしている。また年度初めには、園長より保護者に説明する機会を設けている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

## I-2 事業計画の策定

I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	A・B・C
	I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>岐阜市障害福祉計画を踏まえ、中・長期目標を明確にし、幅広い支援ニーズに対応できるよう併設診療所に常勤の小児科医を配置し、医療型児童福祉施設としての機能強化や集団保育の充実を図る等、中・長期を睨んだビジョンができています。</p> <p>中・長期ビジョンを踏まえて単年度の事業計画が個々の分野に渡り、策定されている。医療型児童発達支援センターとして幅広い療育ニーズに答えられるよう、理学療法士、作業療法士・言語聴覚士を常勤配置し、施設機能の充実に取り組んでいる。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p> <p>中・長期を睨んだ大枠でのビジョンはできているが、具体的な計画として明確化されていない。現在、障害者総合支援法の改正が検討され、この4月に新たな法律として障害者差別解消法の施行が予定される等制度改変の時期にあって、今後の障害者施策の見通しが不確実な状況であるが、児童福祉制度動向等を注視し、今後の制度や施策を取り入れた計画の具体化に期待したい。</p>		
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
	I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	A・B・C
	I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	A・B・C
	I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	A・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>年度末に次年度計画について職員会議で検討し、策定している。定期的に計画実施状況について評価、見直しを行い、職員会議で進捗状況を確認している。</p> <p>「親子一体療育」を特長とした実践をしており、日頃から保護者に周知が可能な状況であるが、保護者の周知への取り組みとしては、年度初めに説明会を開催し、各計画の要旨説明を行い、また園だよりやお知らせ、園内掲示の活用等の手段を講じるにより周知を図っている。</p>		
改善できる点/改善方法：		

## I-3 管理者の責任とリーダーシップ

I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A・B・C

I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 園長は自らの役割と責任について、職務分担表で文書化しており、職員に配付するとともに職員会議等で表明している。また保護者には、園だよりに明記する等して配付している。 法令遵守の研修会に積極的に参加し、機会を捉えて伝達講習を行っている。遵守法令をリスト化し、関係法令をファイリングして事務所に置く等、職員周知を図っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点： 園長は福祉サービスの質の現状について定期的な岐阜県福祉サービス第三者評価の受審を通して、継続的に評価分析を行っている。また目標管理制度を採り入れ、組織の重点目標シートを作成・振り返りの実施を通して職員及び施設全体の質の向上に向けた取り組みを行っている。 制度変動期にあつて、施設経営を取り巻く環境変化を読みにくい状況ではあるが、業務の効率化に努めるとともにリハビリテーション機能強化や集団保育の充実に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・B・C
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を	Ⓐ・B・C

	行っている。	
II-1-(1)-③	外部監査が実施されている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>岐阜県障害福祉課及び岐阜市障がい福祉課、中部肢体不自由児通園施設連絡協議会、全国発達支援協議会からの情報伝達と共に、各種研修参加やインターネットの活用など情報チャネルの充実を図り、収集した情報をもとに、医療型児童発達支援センターとしての、今後の施設機能の変化を見据えて、事業計画に組み入れている。</p> <p>制度変動期にあつて、業務改善の方向性が見つけにくいところではあるが、課題改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

## II-2 人材の確保・養成

II-2-(1)	人事管理の体制が整備されている。	第三者評価結果
	II-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A・Ⓑ・C
	II-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>人事管理の体制に関する基本的な考え方や人事考課に関する方針が確立している。</p> <p>組織の目標に基づき、グループ目標を設定し、目標管理制度を実施している。定期的にフィードバック面接を実施し、客観性を高めた人事考課に反映される仕組みができています。</p>		
改善できる点／改善方法：		
<p>医療・福祉人材の確保が困難という業界の現状がある。正規職員の定着率が高いが、医療・看護・リハビリテーション・福祉職等必置の専門職が多岐に渡るので、今後とも人材プランに基づいた計画的な人材確保策や就業環境の向上について継続的な取り組みに期待する。</p>		
II-2-(2)	職員の就業状況に配慮がなされている。	
	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	Ⓐ・B・C
	II-2-(2)-② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員の有給休暇の取得状況を定期的にチェックし、積極的に取得できるよう配慮している。また園長は就業状況をチェックし、定期的な面接を通じて意向を把握し、分析・検討している。</p> <p>福利厚生については、岐阜市町村組合共済に加入している。</p>		

改善できる点/改善方法：	
Ⅱ－２－（３） 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
Ⅱ－２－（３）－① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（３）－② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅱ－２－（３）－③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>組織が職員に求める基本姿勢は、「職員行動基準・援助マニュアル」に明示している。</p> <p>年間研修計画に基づき、各種外部研修へ積極的に参加するとともに内部研修を実施し、外部研修終了後は復命レポートを作成し、職員会議等で伝達講習の機会を設けて職員周知に努めている。</p> <p>研修報告を分析し、次年度の研修計画に反映させている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
Ⅱ－２－（４） 実習生の受入れが適切に行われている。	第三者評価結果
Ⅱ－２－（４）－① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>実習生受け入れマニュアルが整備され、担当者を決め、理学療法士、保育士等養成校と協議しながら受け入れの対応をしている。実習内容については、養成校と連携しながらプログラムを作成している。</p>	
改善できる点/改善方法：	

### Ⅱ－３ 安全管理

Ⅱ－３－（１） 利用者の安全を確保するための取組が行われている。	第三者評価結果
Ⅱ－３－（１）－① 緊急時（事故、感染症の発生時など）における利用	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

	者の安全確保のための体制が整備されている。	
II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ・B・C
II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：          利用者の安全確保のための取り組みとして、リスク管理マニュアル、地震防災マニュアル等各種マニュアルを整備し、定期的に検討会や研修会を実施して緊急時対応のための体制を整えている。また緊急時の各種関係機関(警察、消防署、医療機関等)との連絡体制を確立している。保護者のメーリングリストを作成する等緊急時に速やかに連絡できる体制を整えている。ヒヤリハット事例を収集し、職員会議で分析、未然防止策の検討を行っている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：</p>		

#### II-4 地域との交流と連携

II-4-(1)	地域との関係が適切に確保されている。	第三者評価結果
II-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	Ⓐ・B・C
II-4-(1)-③	ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A・Ⓑ・C
<p>良い点/工夫されている点：          夏祭りの行事について利用児や保護者の意向を尊重し、プライバシーの保護に配慮しながら近隣の方々に案内をする等関係作りに努めている。          小児科医が常勤している医療型児童発達支援センターとして地域住民の発達相談にいつでも応じられる体制を取っている。施設のパフレットは市町村窓口や保健センター等に設置してある。          ボランティア受け入れについては、実習生ボランティアの受け入れを行っている。</p>		
<p>改善できる点/改善方法：          地域に開かれた施設として、自治会への働きかけなどを行い、拠点施設として地域への周知に努めるとともに、専門的な経験知を生かした地域の療育ボランティアの育成について、保護者の意向を尊重した上で、その育成のあり方について検討していただくことを期待する。</p>		
II-4-(2)	関係機関との連携が確保されている。	

	Ⅱ－４－（２）－① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（２）－② 関係機関との連携が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>岐阜地域の障がい幼児療育システムの環の中で、一定の機能を果たしつつ関係機関（児童発達支援センター協議会、岐阜市総合支援協議会専門部会、保健センター、特別支援学校、希望ヶ丘学園、エールぎふ等）とネットワークを構築し、連携が行われている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ－４－（３） 地域の福祉向上のための取組を行っている。		第三者評価結果
	Ⅱ－４－（３）－① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅱ－４－（３）－② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>関係市町、関係機関（８市４町障がい保健福祉関係機関）から情報収集を行い、地域のニーズ把握に努めている。施設においても診療所の機能を持ち、療育相談を行う中でニーズ把握に努めている。他のスクリーニング機関からの療育ニーズに対応している。また、関係市町の中で、計画的な訪問診療・訪問相談を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ－１ 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ－１－（１） 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	Ⅲ－１－（１）－① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－１－（１）－② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ

<p>良い点／工夫されている点： 「職員行動基準・援助マニュアル」に利用者尊重の基本姿勢やプライバシー保護について明記されている。全職員に配付し、職員研修実施等を通じて周知徹底を図っている。情報保護については運営規程にも明記され、外部への情報提供については、利用者の同意のもとに実施されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>Ⅲ－１－（２） 利用者満足の上昇に努めている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅲ－１－（２）－① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	<p>A・<b>Ⓐ</b>・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 年２回、個別懇談を実施し、保護者の意見聴取や満足度の確認を行っている。把握した意向等は職員会議等で分析し、対応している。職員は保護者とのコミュニケーションづくりに心がけている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 利用者満足度アンケートを年度末に実施する等、さらなる利用者満足の上昇に向けた取り組みに期待したい。</p>	
<p>Ⅲ－１－（３） 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</p>	<p><b>Ⓐ</b>・B・C</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。</p>	<p><b>Ⓐ</b>・B・C</p>
<p>Ⅲ－１－（３）－③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</p>	<p><b>Ⓐ</b>・B・C</p>
<p>良い点／工夫されている点： 玄関に意見箱を設置し、苦情解決の仕組み、第三者委員や苦情相談窓口担当者を分かりやすく明記し、掲示している。意見や苦情を受け付けた場合、苦情解決マニュアルに沿って職員会議で検討し、速やかに対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### Ⅲ－２ サービスの質の確保

<p>Ⅲ－２－（１） 質の上昇に向けた取組が組織的に行われている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>Ⅲ－２－（１）－① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備</p>	<p><b>Ⓐ</b>・B・C</p>



	している。	
Ⅲ－２－（１）－②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：  3年毎に岐阜県福祉サービス第三者評価を受けている。自己評価を行い、第三者評価結果を受けて、取り組むべき課題を明らかにし、改善に向けた取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ－２－（２） 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
Ⅲ－２－（２）－①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（２）－②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：  「職員行動基準・援助マニュアル」において、標準的な実施方法が明記され、全職員に配付し、職員会議等での周知を通してサービスの標準化が図られている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－２－（３） サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ－２－（３）－①	利用者に関するサービスの実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
Ⅲ－２－（３）－③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：  利用児一人ひとりのサービス実施記録はカルテ、保育記録やケース会議記録に記録されている。記録内容の確認や指導を行い、記録の均質性が保たれるよう努めている。  記録管理は岐阜市の条例を準用し、記録の保管、保存、廃棄に関する規程等を定めて適切に管理されている。歴史ある施設であり、保管文書も膨大であるので、規程を改定し、種類別に保存期間を設</p>		

定する等管理方法について整理する時期になってきており、改定を検討している。 週1回のケースカンファレンスを開催して職員間で情報を共有化している。
改善できる点/改善方法：

### Ⅲ-3 サービスの開始・継続

Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
	Ⅲ-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・B・C
	Ⅲ-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>ホームページで施設内容を情報発信し、パンフレットを関係機関に配置している。施設見学も積極的に受け入れている。その中で、保護者の意向を尊重し、利用サービスの希望に応じている。</p> <p>利用開始時には、通園のてびきや重要事項説明書を用いて丁寧に説明し、同意を得て利用契約の締結をしている。理学療法、作業療法、言語療法等、個別リハビリや集団保育について、希望による組み合わせの選択ができるようになっている。</p>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
	Ⅲ-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・B・C
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>契約終了後の相談は、その後も相談が可能であり、終了後の診療所の外来受診の継続は可能であることを説明し、サービスの継続性に配慮している。</p>		
改善できる点/改善方法：		

### Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	第三者評価結果
----------------------------	---------

	Ⅲ－４－（１）－① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：  アセスメントは統一した様式で定められた手順に従って定期的に見直しを行いながら実施している。心身状況、生活状況、療育課題について、多職種が参加するケースカンファレンスを毎週行い、支援ごとの現状・目標・指導という内容で実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ－４－（２） 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
	Ⅲ－４－（２）－① サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
	Ⅲ－４－（２）－② 定期的サービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・Ｂ・Ｃ
<p>良い点／工夫されている点：  ケースカンファレンスにおいて各部門のニーズや課題を明確にし、定期的に保護者の面談を行い、意向を尊重しながら個別支援計画を作成している。  半年ごとに定期的見直しを行い、また必要がある場合は随時見直しも行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## 評価細目の第三者評価結果（障害分野）

## A-1 利用者の尊重

1- (1) 利用者の尊重		第三者評価結果
A-1-(1)-①	コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされていますか。	Ⓐ・B・C
A-1-(1)-②	利用者の主体的な活動を尊重していますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>言語聴覚士による言語指導や代替コミュニケーションのスイッチトーク等を用いて、指す、押すから徐々に言語の習得に努めている。また集団保育(同じくらいの発達の子どもたちのグループ)を通して他の子どもとの関わりの中で言語を習得している。</p> <p>保護者と子が一緒に支援を受けるセンターであり、昼食後、保護者間で子育てや生活について情報交換できる時間を設ける等、保護者の主体的な活動を尊重している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
A-1-(1)-③	利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されていますか。	Ⓐ・B・C
A-1-(1)-④	利用者のエンパワメントの理念に基づくプログラムがありますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>集団保育により、生活にリズムを取り入れ、衣服の着脱、補食のトレーニング等自力の部分介助を行い、子どもの自立を支援している。専門職と一緒に理学療法、作業療法、言語指導等を実施する等、子ども一人ひとりの能力を引き出して育てていく支援体制を整備している。</p> <p>同じくらいの発達の子どもたちでの集団保育の中で、他の子どもとの相互作用を活用して、自分から積極的に働きかける力が育つよう支援している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

## A-2 日常生活支援

2- (1) 食事		第三者評価結果
A-2-(1)-①	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されていますか。	Ⓐ・B・C
A-2-(1)-②	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されていますか。	Ⓐ・B・C

A-1-(1)-③ 喫食環境（食事時間を含む）に配慮していますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>アレルギー食について配慮したり、子ども一人ひとりの口腔機能に合わせた食形態（普通食、刻み食、ミキサー食、とろみ等）を用意している。一人ひとりの食形態を考慮し、医師の指示の下、摂食指導を行っている。偏食を無くし、食事習慣を楽しく身につけられるようにしている。献立は市の保育所に準じて立てられている。摂食機能に個人差があるので食事時間は様々であるが、急かさないうに様子を見ながら支援をしている。</p> <p>自力で食事ができる子たちはテーブルを一緒にして友だちと楽しくコミュニケーションしながら食べている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

2-（2）入浴	第三者評価結果
A-2-(2)-① 入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮していますか。	A・B・C
A-2-(2)-② 入浴は、利用者の希望に沿って行われていますか。	A・B・C
A-2-(2)-③ 浴室・脱衣場等の環境は適切ですか。	A・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>通園施設のため非該当項目である。</p>	
改善できる点／改善方法：	
2-（3）排泄	第三者評価結果
A-2-(3)-① 排泄介助は快適に行われていますか。	Ⓐ・B・C
A-2-(3)-② トイレは清潔で快適ですか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>支援計画に基づき、保護者と協力しながら自立に向けたトレーニングを発達段階に応じて行っている。トイレをリフォームしており、清潔で快適になっている。ベビーベッドを置き、保護者が使いやすいようにしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
2-（4）衣服	第三者評価結果
A-2-(4)-① 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援していますか。	A・B・C
A-2-(4)-② 衣服の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切ですか。	Ⓐ・B・C

<p>良い点／工夫されている点：  A-2-(4)-①は通園施設のため非該当項目  食事中や排泄時の汚れは即座に対応するよう努めている。汚れて着替えがない場合に備えて、貸し出し用の衣服を準備して対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
2- (5) 理容・美容	第三者評価結果
A-2-(5)-① 利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援していますか。	A・B・C
A-2-(5)-② 理髪店や美容院の理容について配慮していますか。	A・B・C
<p>良い点／工夫されている点：  通園施設のため非該当項目である。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

2- (6) 睡眠	第三者評価結果
A-2-(6)-① 安眠できるように配慮していますか。	A・B・C
<p>良い点／工夫されている点：  通園施設のため非該当項目である。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
2- (7) 健康管理	第三者評価結果
A-2-(7)-① 日常の健康管理は適切ですか。	Ⓐ・B・C
A-2-(7)-② 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられますか。	Ⓐ・B・C
A-2-(7)-③ 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われていますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：  併設診療所には小児科医が常勤で配置され、日常的に利用児の体調管理ができています。また緊急時の対応マニュアルが整備され、隣接の医療機関との連携も取れている。年に1回は眼科、耳鼻科、年2回は歯科の定期健診を受けている。  服薬管理についても医師の指導の下、個別支援計画に記載し、管理されている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

2 - (8) 余暇・レクリエーション		第三者評価結果
	A-2-(8)-① 余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われていますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：          保護者の希望も考慮し、ヨガ、健康体操、腰痛ストレッチ等、園の行事として行っている。夏祭りでは親子で楽しめる内容で計画している。遠足の場所も保護者の意見を聞き、決めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

2 - (9) 外出、外泊		第三者評価結果
	A-2-(9)-① 外出は利用者の希望に応じて行われていますか。	A・B・C
	A-2-(9)-② 外泊は利用者の希望に応じるよう配慮されていますか。	A・B・C
<p>良い点／工夫されている点：          通園施設のため非該当項目である。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

2 - (10) 所持金・預かり金の管理等		第三者評価結果
	A-2-(10)-① 預かり金について、適切な管理体制が作られていますか。	A・B・C
	A-2-(10)-② 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できますか。	A・B・C
	A-2-(10)-③ 嗜好品（酒、たばこ等）については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意志や希望が尊重されている。	
<p>良い点／工夫されている点：          通園施設のため非該当項目である。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## 岐阜県独自項目

(1) 職員の援助技術の向上		第三者評価結果
	① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいますか。	Ⓐ・B・C
<p>良い点／工夫されている点：          週1回のケース会議で職種の枠を超えて勉強会を行っている他、外部の講習会や職種別の勉強会等の研修の機会を確保し、技術向上に努めている。</p>		

改善できる点／改善方法：	
(2) I T 技術や知識の修得	第三者評価結果
① 利用者の社会生活に必要となる I T 技術や知識の修得に向けた支援をしている。	A・B・C
良い点／工夫されている点： 通園施設のため非該当項目である。	
改善できる点／改善方法：	